

2020年度 9人制バレーボール交流会開催時の感染防止策について

(感染防止ガイドライン)

2020.11.1 更新

北海道実業団バレーボール連盟

本連盟は公益財団法人日本バレーボール協会のガイドラインに基づき、下記の感染防止策を講じて交流会を運営してまいります。関係者の皆様には、特段のご配慮とご協力をお願い致します。なお、万が一下記事項を遵守できない方がおられた場合、大会参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあり得ることを周知ください。

●すべての大会参加者（チーム関係者、競技役員）が遵守すべき事項

1 入場制限について

本大会は、下記①②の方が入場できます。

- ① チーム関係者（選手18名以内・ベンチスタッフ4名以内、応援者）
- ② 競技審判・連盟役員

各チーム代表者は、チームスタッフ最終エントリー兼体調確認用紙を確認し、記載漏れ等がないか内容をチェックした上で、受付に提出する。（個別の記録票は各チームで管理）

受付で入場者を毎回検温します。（37.5℃以上の場合には入場できません）

2 入場時刻について

選手の入場時間は後日指定します。入場後は指定された場所で待機すること。

家族等の観覧席入場は、自チームの試合がある者のみとなり、入場は前の試合が終了し、その該当チームの者が退場してからとなります。試合終了後は速やかに消毒作業に協力いただき、サブアリーナの指定された場所で待機すること。

（第1試合目の観覧席入場可能時刻は9：30～）

【試合タイムテーブル（プロトコール時刻～試合終了時刻）】

第1試合目	09：30～10：30	第5試合目	14：10～15：10
第2試合目	10：40～11：40	第6試合目	15：20～16：20
第3試合目	11：50～12：50	第7試合目	16：30～17：30
第4試合目	13：00～14：00		

※ 上記の時間は目安とします。

3 書面の提出について

当日の受付時、大会参加者名簿のみの提出となります。別途、大会参加者全員が下記の書面をチーム代表者又は事務局へ提出し管理します。（感染発生時に積極的疫学調査への協力の為）

チームスタッフ最終エントリー兼体調確認用紙	（各チーム）
競技役員・連盟役員	（事務局）

4 以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせてください。

- 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- 同居家族や身近な知人に感染者または感染が疑われる方がいる場合

5 マスクを持参してください。（スポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用）

- 6 こまめな手洗いや手指消毒にご協力ください。
- 7 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2 m以上）を確保してください。
- 8 大会終了後2週間以内に、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、保健所に連絡し指示に従ってください。また、主催者に対しても速やかに濃厚接触者の有無等について報告していただきます。
- 9 昼食については、指定された場所で、必ず手洗い・消毒後に摂るようにしてください。その際、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにするようにお願いします。
- 10 大会前後のミーティング等においても、三つの密を避けてください。
- 11 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示にも従ってください。

● 選手・ベンチスタッフが、会場で練習や試合を行う際の留意点

- 1 練習時は十分な距離を確保してください。運動をしていない間も含め、感染予防の観点から周囲の人となるべく距離を空けてください。少なくとも2 mの距離をとること。ベンチスタッフの指示が欠かせません。よろしくお願いします。
- 2 選手が運動中にマスクを着用するかは選手の判断によるものとしませんが、事故の報告例もあることから大人の適宜適切な助言が必要です。ベンチスタッフはマスクを着用してください。
- 3 ランニングする場合は、前の人の呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置を取ってください。
- 4 練習や試合中に唾や痰をはくことは行わないでください。
- 5 次の場面で手指消毒の徹底をお願いします。
 - ① タオルやスクイズボトルを手にする前
 - ② 手洗いの後
 - ③ タイムアウトやセット間
 - ④ 試合前と試合終了後
- 6 セット間の移動（チェンジコート）は行いません。
- 7 試合終了後、試合が終了したチームのベンチスタッフが使用した椅子・モップだけではなく、その試合で使用した物品（ボール・ネット等）、トイレ・手洗い場等の消毒をお願いします。
（消毒作業は各チームでお願いします。消毒で出たゴミはまとめて袋に入れて設置してある指定ゴミ箱へ捨ててください。）
- 8 飲みきれなかったスポーツドリンクはじめ、発生したごみ等は、全て持ち帰ってください。

● 大会当日の入場管理における留意点について

- 1 入場管理をする受付係は、必ずマスクを着用します。
- 2 タイムテーブルに準じて、役員以外は出場チームの選手・ベンチスタッフ・応援者しか入場できません。
- 3 入場時の流れ（役員・会場管理者は事前に検温を済ませておく）
 - ① 受付係（役員・会場管理者）は開場予定の5分前には、受付の準備を完了してください。
 - ② チーム代表者は受付係に大会参加者名簿を提出します。その後、大会参加者名簿を確認しながら検温を行い、入場してもらいます。その際、合わせてマスクを着用しているかも確認し

ます。（受付での検温時、37.5℃以上の場合には入場を禁止します）

- 4 発熱または軽度であっても、咳・咽頭痛等の症状がある人は入場できない事を呼びかけます。
- 5 体育館の玄関に、手指消毒剤を設置します。入場後、直ちに手指の消毒をしてください。

● 本連盟が考慮、準備すべき事項の対応について

- 1 換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行います。適切な場面（試合間など）で換気の確保を行います。
- 2 試合球は複数個用意し、こまめに消毒・清掃を行って交換しながら使用します。
- 3 用具類はこまめな消毒を行います。（筆記用具、線審旗、得点板、モップ、椅子、長机など）
- 4 トイレ・手洗い場所
 - ① 複数の参加者が多く触れるところ（ドアノブ、水洗トイレのレバー・蓋、蛇口バルブ）を念入りに消毒します。
 - ② 手洗い場には石鹸を常備します。また、玄関・トイレ出入口には手指消毒剤を設置します。
 - ③ 感染防止策を啓発する文章などを掲示し、感染予防を徹底します。
- 5 選手の移動の際には、密にならないように各チームで管理・誘導します。

● 観戦する皆さんへの注意事項について

- 1 観戦できる者に制限はありませんが、なるべく少人数でお願いします。チーム代表者への問診票の提出・**入場時毎に受付で必ず検温**を行います。**入場後は、指定の階段を使用し観覧席へ上がってください。**
- 2 **指定観戦場所のアリーナ2階観覧席以外での観戦はできません。**
- 3 試合のないチームの観戦者はサブアリーナの指定された場所で待機してください。
- 4 練習や試合中に、大きな声で、会話や応援等をしないでください。
- 5 その他、上記「すべての大会参加者（チーム関係者、協会役員）が遵守すべき事項」をご理解いただきご協力の程お願いします。

● 審判に係る競技中の留意事項

【主・副審】（競技役員）

- 1 試合前後に監督・選手との握手は行いません。
- 2 トスは、選手との距離を保ち、短時間で済ませます。
- 3 スコアラー、他の役員及びチームメンバーとも十分距離を保ち、会話をする場合は、大きな声や対面にならないように配慮します。
- 4 通常の笛で試合を進めます。
- 5 試合の前後に手指・笛・ボール等の消毒を行います。

【スコアラー】（競技役員）

- 1 会話をすることがあるので、できる限りマスクを着用します。
- 2 大きな声や対面での会話は控えます。
- 3 共用物品（ボールペン、鉛筆等）は使用前後、消毒を行います。

【線審・点示】（補助役員～参加選手）

- 1 必ずマスクを着用します。
- 2 フラッグは、試合前後に消毒を行います。

【その他】

- 1 ベンチでは、控え選手はなるべく離れて待機してください。
- 2 タオルや水ボトル等は共用しないでください。
- 3 試合間は、使用物品の消毒や保護者の入替状況や換気等を考慮し、前試合終了後少なくとも10分経過後にプロトコールとします。
- 4 線審・点示等は交代時には必ず消毒を行ってください。
- 5 タイムアウトは**30秒**とします。
- 6 テクニカルタイムアウトは採用しません。
- 7 セット間は**3分間**とします。（感染防止のためチェンジコートは行いません）
- 8 試合開始時・終了時の挨拶は、エンドライン上で挨拶します。
- 9 大会開催地の深川市内で大会期日の2週間以内に新型コロナウイルス感染症によりクラスターが発生した場合は、大会を中止とします。